

J A F 公認準国内競技

JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ 第2戦
MSCCラリー in MIKABO 2025

特別規則書



2025年6月21日(土)～22日(日)
オーガナイザー：マツダスポーツカークラブ (MSCC)

後援： 南牧村 / 上野村

協力： JMRC 群馬ラリー部会 / JMRC 埼玉ラリー部会 / JMRC 東京ラリー部会
NPO 法人 M.O.S.C.O

協賛： 横浜ゴム株式会社 / 住友ゴム工業株式会社 / 株式会社YFC / カヤバ株式会社
ピア株式会社 / 株式会社ティン / 株式会社錦之堂 / 川越救急クリニック
株式会社関東マツダ

JMRC 群馬ラリーシリーズ シリーズ協賛：

株式会社キャロッセ / 株式会社千明自動車 / 株式会社NENC / 株式会社ペトロプラン
株式会社 AQTEC INTERNATIONAL / (有) カーステーション・マルシェ



MAZDA SPORTS CAR CLUB



公示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「ＪＡＦ」という）の公認のもとにＦＩＡ国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（ＪＡＦ）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定、ＪＭＲＣ関東ラリー統一規則書、ＪＭＲＣ群馬ラリーシリーズ統一規則書および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第１章 第１条 競技会特別事項

1.1.1 プログラム

日 時	アイテム	場 所
5月13日(火) 9:00～	参加申込開始	
6月10日(火) 21:00	参加申込締切り	
6月15日(日) 19:00～	エントリーリスト発表	ホームページ
6月21日(土) 9:00～	HQ開設	旧南牧村立南牧中学校校庭
9:30～10:30	参加受付・参加確認・書類審査	同 上
10:30～15:00	レッキ	
14:00～17:00	公式車両検査	同 上
17:30	HQ閉鎖	
6月22日(日) 7:30～	HQ開設	旧南牧村立南牧中学校校庭
7:40～	第1回審査委員会	同 上
8:00	スタートリスト公示	
8:10～	ドライバーズブリーフィング	同 上
9:00～	ラリースタート	同 上
13:27(予定)～	ラリーフィニッシュ	同 上
15:00(予定)	暫定結果発表	同 上
15:30(予定)	正式結果発表	同 上
15:30(予定)	表彰式	同 上
16:30	HQ閉鎖	

1.1.2 競技会の名称

ＪＭＲＣ関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ 第２戦
MSCCラリー in MIKABO 2025

1.1.3 競技会の格式

ＪＡＦ公認準国内競技 公認番号：2025-1108

1.1.4 競技会の種目

４輪自動車によるスペシャルステージラリー競技開催規定細則に従ったスペシャルステージラリー

1.1.5 開催日及び開催場所

開催日：2025年6月21日（土）～22日（日）

開催場所：群馬県甘楽郡南牧村・上野村

1.1.6 競技会本部（HQ）

参加受付開始より6月20日正午迄を東京都品川区大井6-14-8 後藤電工(株)内を競技会本部とし、6月21日～22日を群馬県甘楽郡南牧村大日向1045 旧南牧村立南牧中学校（以降旧南牧中学校と表記）とする。

1.1.7 コース概要

総走行距離 90.18m SS路面 舗装路面

セクション数 2セクション、SS数 4SS

1.1.8 オーガナイザー

マツダスポーツカークラブ(略称 MSCC) (JAF 公認クラブ No.13014)

所在地: 〒140-0014 東京都品川区大井 6-14-8 後藤電工(株)内

代表者名: 西井 敏則

1.1.9 組織

大会役員

組織委員長	西井 敏則 (MSCC)
組織委員	小島 正利 (MSCC)、後藤 茂行 (MSCC)、遠藤 彰 (MSCC) 倉林 真理 (MSCC)、成澤 宏樹 (MSCC)

競技会審査委員会

審査委員長	篠原 悦男 (チーム if)
審査委員	堀口 幹城 (コルサ)

競技役員

競技長	後藤 茂行 (MSCC)
コース委員長	遠藤 彰 (MSCC)
計時委員長	山口 昌也 (MOSCO)
技術委員長	織原 敏明 (MSCC)
救急委員長	久末 昇 (MSCC)
大会医師	金 正 (海老名総合病院医師)
事務局長	倉林 真理 (MSCC)
CRO	川勝 尚樹 (Symphony)

1.1.10 参加申込受付期間

2025年5月13日(火)～6月10日(火)

1.1.11 参加申込および問合せ先(大会事務局)

1.1.11-1 参加申込先

参加申込は、オーガナイザー所定の書類に必要事項を記入し、署名の上、申込期間内に下記事務局へE-mail(推奨)/FAX/郵送等で送付ください。なお、E-mailの場合は、件名に「クラス、ドライバー氏名、コ・ドライバー氏名」を記して送付ください。

申込書類の内、署名、捺印した原本は6月21日(土)の参加受付終了までに提出のこと。

提出書類

競技ライセンス、運転免許証、共済等の写し、JMRC加盟クラブへの加入を証明する加入証等の写し(スポーツ安全保険加入証や見舞金制度加入証、または加入宣言書)、誓約書(参加受付時の提出を認める)、参加申込書/車両申告書/参加料明細書/車検証/ラリー競技に有効な保険証の写し(特記事項追加等の保険申込書には保険証原本の写しの添付が必要です)

注) 本競技に有効な保険証の写しとは、本競技に有効な事を証明する記載および保険金額の記載が有るものです。領収書で本競技に有効な事を証明する記載がないものは無効です。

参加申込締切り後の申請・登録内容の変更には事務手数料2,000円が必要です。変更内容については書面で提出のこと。

なお、クルーおよび参加車両の変更は、第3章 第17条により競技会審査委員会の審議事項になります。

申込先 〒140-0014 東京都品川区大井6-14-8 後藤電気(株)内
MSCCラリー in MIKABO 2025 大会事務局
TEL : 090-3139-0923(土日・祝日を除く 10:00~17:00) FAX : 03-3778-1230
E-mail : msccrally@mazdasportscarclub.jp

支払い方法

参加費、他の支払いは6月11日(水)迄に下記口座へ振り込みのこと。振込み手数料は申込者の負担とします。

三菱UFJ銀行 広尾支店 普) 1228414
マツダスポーツカークラブ 丸山尚人 (まるやまなおと)

1.1.11-2 大会事務局

〒140-0014 東京都品川区大井 6-14-8 後藤電気(株)内
MSCCラリー in MIKABO 2025 大会事務局
TEL : 090-3139-0923(土日・祝日を除く 10:00~17:00) FAX : 03-3778-1230
E-mail : msccrally@mazdasportscarclub.jp
URL : <http://www.mazdasportscarclub.jp/>

1.1.11-3 参加料及び保険

- ① 参加料 (レッキ参加費、21日(土)・22日(日) お弁当2名分 含む)

群馬ラリーシリーズ 1台 49,000円

オープンクラス/エキスパートクラス 1台 49,000円

(このクラスはタイヤやホイールのJMRC関東ラリー統一規則や特別規則による規制はありません。なお、参加申込みの受理は群馬シリーズで残枠があった場合に受け付けとなります)

ドライバー及びコ・ドライバーがJMRC加盟クラブに加入していない場合は1名につき5,000円の増額とします。

- ② 保険 参加申込書類のラリー保険申告書・申込書には、必ず保険状況を申告のこと。

参加クルーは、ラリー競技に有効な対人賠償保険(2,000万円)、および対物賠償補償保険(200万円)、ならびに搭乗者傷害保険(死亡・後遺障害のみ)1,000万円以上に加わっていること。

JMRC見舞金制度又はJMRCスポーツ安全保険の加入者は、JMRC関東ラリー共済の使用も認めるが、対物賠償補償保険(100万円以上)への別途加入を強く勧める。なお、JMRC関東ラリー共済加入者は(加入料; 5,000円)必ずJMRC関東の登録証の写しを添付して申込むこと。

オーガナイザー用意のラリー競技保険に申込む場合は、所定の申込書と必要書類(申込書を参照)を参加申込書と同時に送付すること。(参加申込締切日厳守の事)

- ☆ 参加受理はエントリーリスト(6月15日 ホームページに掲載予定)により発表します。
参加受理書の発行は有りません。

1.1.12 レッキの実施方法

- ① レッキ受付 (参加受付と同時に行う)

受付日時: 2025年6月21日(土) 10:30~15:00 場所はH.Q.(旧南牧中学校校庭)

- ② レッキタイムスケジュール レッキタイムスケジュールの詳細は細則2に示す。
③ 各クルーはレッキの間は、指定されたレッキゼッケンを貼付しなければならない。
④ スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。
⑤ レッキに競技車両を使用することを認める。
⑥ レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。

これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。

また、レッキ以外での群馬県甘楽郡南牧村内・上野村内での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。

- ⑦ レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。
また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。
オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ、ラリーストリーム等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

1.1.13 タイムコントロール

- ① 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
② TC4A は早着ペナルティの対象としない。
③ TC4A を最終タイムコントロールとし、TC4A 通過後は全区間オフィシャル監視下に置かれるものとし(パルクフェルメ)、ヘルメット、コ・ドライバー用品等車両に関係ない荷物を出し施錠後は、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を禁止する。なお、タイムカードは、TC4A で回収する。

1.1.14 スペシャルステージ

- ① 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて1/10 秒まで計測する。
② スタートは、スタートリスト順または直前の TC 通過順とし、1 分間隔とする。
③ スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定28条6. に従って行う。
(本競技会では特別規則書(細則4)にあるカウントダウンシステムを使用する)

1.1.15 整備作業

本競技会では整備作業を含む競技クルー以外でのサービスを設定しています。

1.1.16 賞典

群馬戦 各クラス1位~3位 JAFメダル、副賞 4位~6位 副賞
オープンクラス/エキスパートクラス 1位~3位 副賞
JAFメダルを除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。

1.1.17 その他

- ① 特別規則書に記載の無い各章各条項はJMRC関東ラリー統一規則書を参照のこと。
② 本競技会には給油所の設定はありません。各自ラリースタート前にガソリンを必ず満タンにしておくこと。(参考：HQから近くの下仁田のコスモ石油まで約16.2kmあります)
③ 運転免許証所持確認をTC0 イン前に行う、コ・ドライバーはクルーの免許証を担当オフィシャルに提示すること。
④ 本競技会ではトラッキングシステムアプリ「ラリーストリーム」を使用します。
当日使用する通信機器(スマートフォン、タブレット端末:Android OS8.0 以上、iPhone ios13.0 以上、iPad iPadOS13.0 以上)を用意のこと。
対応端末やアプリの詳細は、ラリーストリームのホームページを参照のこと。
(<https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide/>)
トラッキング用端末(スマートフォン、タブレット端末等)および通信環境は参加者の責任で用意すること。
レッキ中および競技中は、必ず位置情報送信をONにすること。
正当な理由なくトラッキングが実施できない場合は、出走を拒否する場合がある。

1.1.18 細則
細則1. アイテナリー

MSCCラリー in MIKABO 2025

ITINERARY

2025/4/23 Ver.01-03

Start Leg1 (Section 1 & 2)				Saturday, 22 June 2025		
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start (旧南牧中学校)					9:00
1	Tozawa		5.33	5.33	0:20	9:20
SS1	West Mikabo 1	8.30				9:23
2	Hisawa		11.72	20.02	0:40	10:03
SS2	Shionosawa Touge 1	8.80				10:06
2A	Service IN		11.57	20.37	0:40	10:46
	Service A (旧南牧中学校)	17.10	28.62	45.72	0:45	
2B	Service OUT					11:31
2C	Regroup IN		5.20	5.20	0:20	11:51
3	Regroup OUT/Tozawa				0:10	12:01
SS3	West Mikabo 2	8.30				12:04
4	Hisawa		11.72	20.02	0:40	12:44
SS4	川越救急クリニック	8.80				12:47
4A	Rally Finish – ParcFerme IN		11.57	20.37	0:40	13:27
※ TC4Aは早着のタイムペナルティーは課さない。						
Leg1 totals		34.20	57.11	91.31		
TOTALS OF THE RALLY						
		SS	Liaison	Total	%	
Totals (Leg1 - 4SS)		34.20	57.11	91.31	37.5%	

細則 2. レッキのスケジュール

当日発行のロードブックにレッキスケジュール及びレッキルートを記載する。

細則 3. コンペティターリレーションオフィサー (CRO)

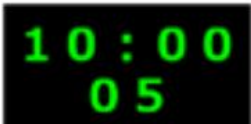
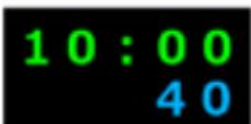
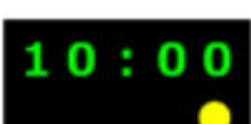


川勝 尚樹

携帯電話、CRO 行動スケジュール

「コミュニケーションにて示す」

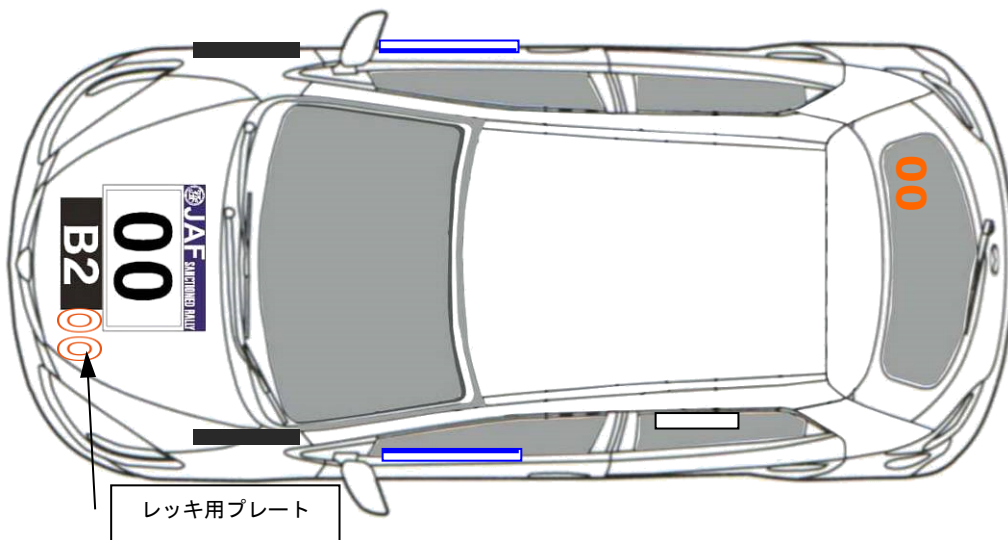
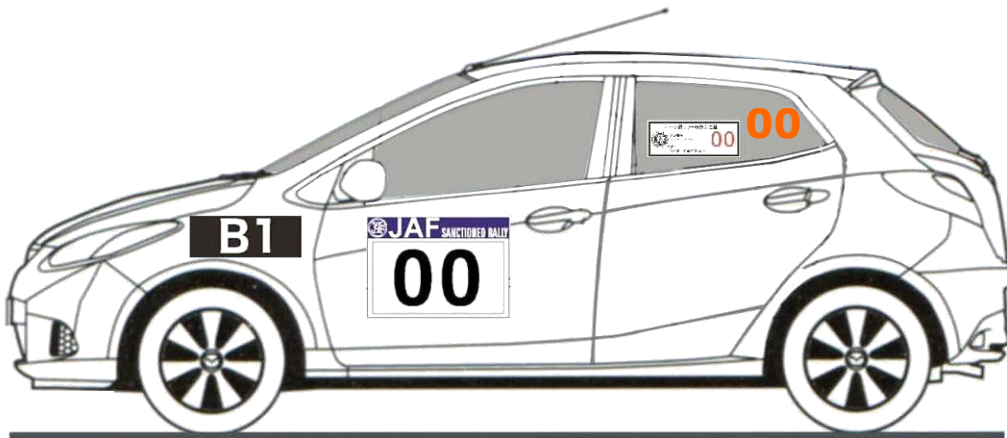
細則 4. スタートクロックシーケンス及び手順

	前車スタート時刻(00秒)より5秒間、青シグナルを維持する
	05秒より19秒まで現在時分秒を表示する
	40秒前よりカウントダウンを開始する
	15秒前よりカウントダウンが赤文字となる
	5秒前に黄シグナル5個表示となる
	4秒前に黄シグナル4個表示となる
	3秒前に黄シグナル3個表示となる
	2秒前に黄シグナル2個表示となる
	1秒前に黄シグナル1個表示となる
	00秒に青シグナル5個表示となる

クロック故障の場合は、クルーに聞こえる十分大きな声で
30秒ー15秒ー10秒ー5秒ー4秒ー3秒ー2秒ー1秒の順にカウントダウンを行う

細則 5. ゼッケンおよび広告

ゼッケン	: 左右ドア及びボンネットの計3枚
J A F公認ラリー 競技会之証	: 左リアーウィンドウの目視可能な場所
オレンジプレート	: 左リアーウィンドウ及びリアーウィンドウの目視可能な場所
レッキ用プレート	: ボンネット左先端
B 1	: 左右フェンダー
B 2	: ボンネット先端



**レッキ用プレート以外の貼り付けは、
レッキ終了後に行ってください。**

細則 6. スーパースペシャルステージ

本競技会はスーパースペシャルステージおよび一般向けギャラリーステージはありません。

第2章 車両に関する基準規則

JMRC関東ラリー統一規則書、JMRC群馬ラリーシリーズ統一規則書に明記

第2条 参加車両

1 参加車両

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRRN車両、RJ車両、RF車両、RPN車両、AE車両、又はRB車両(2002年ラリー車両規定に従って製作したラリー車両)とする。

なお、排気管及び、マフラーについては国交省の車検合格時の物を使用すること。

2 レッキ車両

レッキに使用する車は、競技車を使用することを認めるが、競技車は一般車両より目立つ存在で有る事を忘れずモラルのある走行を行うこと。

特に一般車との車間距離の遵守と制限速度、一時停止は注意すること。

第3条 クラス区分

1 JMRC関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズクラス

JMRC関東ラリー統一規則書に定める区分

1 クラス・2 クラス・3 クラス・4 クラスのシリーズ戦 4 クラス

2 特別クラス

オープンクラス/エキスパートクラス : (タイヤ規制及び排気量区分無し)

2020年以降の全日本ラリー選手権でシリーズ3位以上入賞経験のあるドライバーはエキスパートクラスでの参加とする。

第4条 タイヤ

JAF国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠すること。

かつタイヤはいかなる場合においてもスリップサインが出ていないこと。

舗装路面の場合、タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有したタイヤおよびスノータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ)の使用を認める。

ただし、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

第5条 ホイール JMRC関東ラリー統一規則書に準ずる。

第6条 安全ベルト

安全ベルトは JAF 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定 第2章安全規定 第3条に合致したものとし、5点式以上を必着とする。

車体側へのハーネスの取り付け方法は、当該年度 JAF 国内競技車体規則 第5編細則ラリー競技およびスピード競技における安全ベルトに関する指導要綱 4. 車体側への取り付けに準拠すること。

第7条から第10条 JMRC関東ラリー統一規則書に準ずる。

第3章 競技参加に関する基準規則

第11条から第16条 JMRC関東ラリー統一規則書に準ずる。

第17条 クルーおよび参加車両の変更

正式参加受理後のクルーの変更は認められない。ただしコ・ドライバーおよび参加車両については、参加者から参加確認受付終了あるいはレッキ受付終了(いずれか早い方)までに理由を付した文書が提出され、競技会審査委員会がやむを得ない理由であるとして、その変更を認めた場合はこの限りではない。

この承認を受けるまでは、変更後に参加が予定されるコ・ドライバーおよび車両でのレッキ等への参加や車両検査を受けるなどの大会への参加は認められない。

また、この承認以降は当初のコ・ドライバーおよび車両は以後当該競技会への参加は認められない。

競技長は、競技に参加せず、レッキのみへの参加を認めることがある。この場合は車両1台、クルー2名を1単位として、競技長が定める期限までに書面にて申請を行い、承認を受けなければならない。

また、やむを得ない理由により正式参加受理されたコ・ドライバーがレッキに参加できない場

合、クルーの変更と同様の手続きによりレッキのみを行う代理のコ・ドライバーの申請を行うことができるが、競技会審査委員会が認めた場合に限り本措置が適用される。これは例外的な救済措置であり、参加受理された以外のコ・ドライバーをレッキに参加させることを主たる目的として濫用してはならない。

レッキのみへの参加を認められたクルーは、大会に適用される規則のうち、レッキに関する全ての条項に従わなければならない、違反した場合には競技長または競技会審査委員会により罰則が科せられる場合がある。

なお、参加クラスの変更を伴う参加車両の変更は認められない。

第4章から第8章のうち 第4章 第30条 安全装備の項目以外はJMRCK関東ラリー統一規則書に準ずる。

第4章 第30条 安全装備

JAF 国内競技車両規則 第5編細則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する細則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。ドライバーはグローブも着用すること。また、頭部および頸部の保護装置(FHR システム、HANS 等)の装着を義務とする。HANS 専用シートベルトの利用は問わないが利用することを推奨する。

第9章 賞典およびシリーズ表彰

本規則書第1章 1.16 を参照。その他はJMRCK関東ラリー統一規則書に準ずる。

第10章 本統一規則の解釈および施行 JMRCK関東ラリー統一規則書に準ずる。

本規則は2025年5月13日より施行する。

MSCCラリー in MIKABO 2025
大会組織委員会